

～ ついに3月です～

私立高入試の結果発表から1か月あまり。公立高の学力検査が終わりました。この間、公立高入試を受ける生徒は、ラストスパートのごとく集中して学習に取り組んでいました。授業中はもちろん、始業前や休み時間などに隙間時間を見つけては参考書を見たり、問題を解いたりする姿が目立ちました。本当によく頑張ったと思います。

そこには、緊張感が漂う中にも落ち着いて学習しやすい穏やかな雰囲気、休み時間の和やかな雰囲気がありました。生徒一人一人がそれぞれの立場を理解し、互いに尊重し合うからこそ出来上がった雰囲気です。特に私立高校に進学を決めた生徒達は、公立受検者と同じように授業に集中し、友人が疲れていれば談笑し、余計なことは語らず…。日々の生活の中でさりげなく気を遣ってくれました。彼ら無しにこの雰囲気はつくれなかったと感じています。

そしてついに3月。卒業の月となりました。3年生全員がそろって登校するのもあと5日。その間に、公立高入試の結果発表があり、卒業の準備と卒業式の準備もすることになります。非常に忙しい時間になると思いますが、そんな中、1つだけやってみて欲しいことがあります。それは…

～自分の歩いてきたこの3年間を、ゆっくりと振り返ってみること～

当時の出来事を思い出し、自分にとってプラスになること・そうでないこと、後悔していること、誰かに感謝すること、あるいは今からでも間に合うこと…などを再確認してみてください。きっと今後の人生を素晴らしいものにするための重要なヒントを見つけ出すことができるはずです。

北中学校3学年の44名のみなさん。この3年間、本当によく頑張りましたね。全員が見える部分でも見えない部分でも大きく成長を遂げています。今の自分に自信を持ってください。よく成長してくれましたね。ありがとう。

残された5日間、1日1日を大切にしていきたいですね

この貴重な時間を誰もが気持ちよく過ごせるよう、穏やかで暖かい雰囲気をつくっていきましょう。そして、この時期にしかできないことや周囲の人に伝えておきたいことなども、忘れないようにしたいものです。中学校生活のフィニッシュである卒業式を、最高の行事に創り上げていくために…。